

テナガエビによる水質改善



人工漁礁を用いた増殖実験

幼生時にプランクトンを摂食

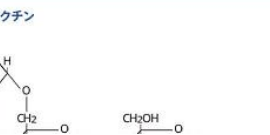
水産資源として系外持ち出し
水質浄化へ



見える
割れやすい



見えない
割れにくい



長い時間加熱処理することによって

今年の活動を通して感じたこと・私たちにできる

- 海外ゴミが漂着しているということは、自国のゴミが海外を汚している。
- 海洋ゴミに対する認知度や危機意識は低い。
- 清掃活動前後の視覚的変化は、環境保全への意識、地元への貢献意識を涵養すること

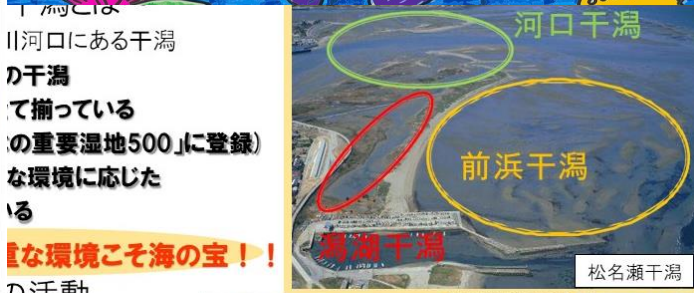
『日本の宝島「天草」』を
私たちの手で守ります！



赤土流出のしくみ



沖縄は台風の通り道になることが
時にとつても多い豪雨や集中的
雨が降ることもあります。それによ
農地や裸地、開発地などの土壌が
、雨水とともに赤土等が河川に流
さらされ河川を流下して海に流出し
川や海へ流出した赤土等は、表層
で沈んで堆積することで、サ
メズクなどの海の生き物に被害を



川河口にある干潟
の干潟
で揃っている
の重要湿地500」に登録)
な環境に応じた
る

重要な環境こそ海の宝！！

の活動

相調査
物資源学研究所・
干潟を

011年より月に1回、
こうに



↑調査の様子

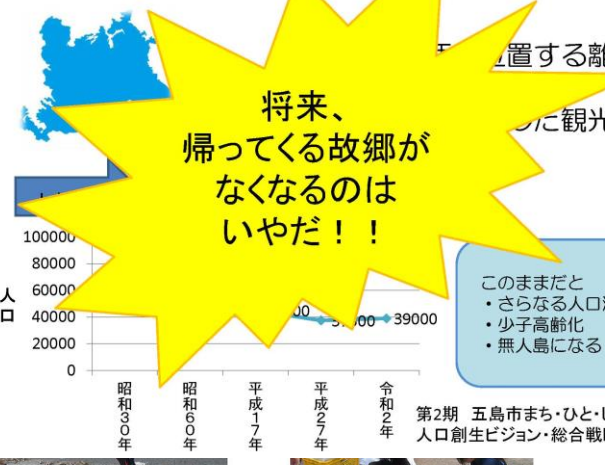


ハクセンシオマネキ (Uca lactea) (絶滅危惧類)
ハマボウ (Hibiscus hamabo)

継続し、今年で10年目に 継続することで発見や疑問が！



私たちの住む五島列島福江島



と、約115kgのうち、
ました。

少ない人数でしたが、清掃活
変化を見ることができ、達
ということを実感すること

函館2021夏・

私たちの海の宝は守れるか？

-海と日本PROJECT-

パネル展示：「海の宝アカデミックコンテスト全国大会」の作品から環境問題のパネル・
北海道大学の研究者による海洋プラスチック汚染のパネルなど

函館市中央図書館展示ホール 2021年7月2日(金)～7月29日(木)

お問い合わせ

北海道大学大学院水産科学研究院
マリン・ラーニング事務局 (平日10時～17時)

☎ 0138-40-5544 ☒ umicon@fish.hokudai.ac.jp

マリン・ラーニング
<https://www.umicon.jp>



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

このイベントは、海と日本PROJECTの
一環で実施しています



日本
THE NIPPON
FOUNDATION
海と日本
PROJECT